

- 三好市では、住民の日常生活の移動手段である公共交通を将来的にも確保・維持するとともに、市全体の将来像の実現に資する公共交通ネットワークを構築するため、マスタープランとして「三好市地域公共交通計画」を令和4年3月に策定。
- 住民の移動ニーズを踏まえつつ、需給バランスの取れた効率的で持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指す。

計画の概要

【策定自治体】徳島県三好市
【計画区域】三好市池田地域、三縄地域、山城地域、西祖谷地域、東祖谷地域
【計画期間】令和6年10月から令和11年9月までの5年間
区域単位で段階的に再編を実施

主な事業内容・効果

①祖谷線の再編

幹線系統である祖谷線をかずら橋夢舞台経由とし、さらに2系統に分割することで、長大路線を解消するとともに観光地へのアクセス改善を行う。また、起点を三好病院まで延長することで通院者の乗換負担を軽減する。

②漆川線、出合線の再編

四国交通(株)が運行する漆川線、出合線を市営バス(交通空白地有償運送)に転換することで、車両小型化等による運行の効率化を図り、さらに起点を三好病院まで延長することで、通院者の乗換負担を軽減する。

③乗合タクシーの導入

山城区域と三縄区域の2区域において、乗合タクシー（デマンド型区域運行、交通空白地有償運送）を導入することで、対象地域の交通空白地域を解消するとともに、利便性及び効率性の向上を図る。

令和7年度以降の再編スケジュールと主な再編内容

- ①民間バスの市営バスへの転換
- ②市営バスの昼間の便の廃止(池田町中心市街地まで運行する路線を除く)
- ③他区域への乗合タクシーの導入
- ④祖谷線(三好病院玄関前～かずら橋夢舞台)の増便

再編後の公共交通体系イメージ



再編スケジュール

[illegible]